

鶴ヶ島市からのお知らせ

川越新聞記者会の皆さんよろしく申し上げます

タイトル

太田ヶ谷の森づくりプロジェクト ホタル幼虫の放虫会

いつ (日時)	令和3年4月25日(日) 午前10時から
どこで (場所)	鶴ヶ島グリーンパーク内の「太田ヶ谷の森」を流れる大谷川 (鶴ヶ島市大字太田ヶ谷 1211 番地)
誰が (主催者・関係者)	脚折第三自治会子ども会 NPO 法人つるがしま里山サポートクラブ
なぜ (目的・理由) 何を (内容) どのように (経過・経緯・方法)	<p>昔、ごく普通に見ることができた「ホタル」を復活させ、子どもたちに見てもらいたい。</p> <p>市民が育てた、ヘイケボタル幼虫 100 匹、ゲンジボタル (関東) 幼虫 100 匹を大谷川の源流 (ビオトープ池) に放虫する。</p> <p>脚折第三自治会子ども会 (参加者 50 人程度) が、NPO 法人つるがしま里山サポートクラブ (環境団体) の方からホタルの生態等について説明を受けた後、ホタルの幼虫を大谷川に放虫する。 ※南小学校児童の参加もあります。</p>
それから (効果・影響) (現場の人の声)	<p>ホタルが住める環境づくり、森や川の必要性や森づくりを学ぶ機会が増える。</p> <p>ホタルを放虫する大谷川ビオトープ池周辺は、樹木が少ないため、「つるがしま未来の森づくり事業」により植樹等を行い、ホタルの生息に必要な環境づくりを行う。また、ホタルの幼虫の餌となる巻貝 (カワニナ、タニシ) の増殖も合わせて実施する。</p>
その他 (特筆すべき事項)	NPO 法人つるがしま里山サポートクラブは、過去に飯盛川上流域 (6 号市民の森) や飯盛川自然再生エリアなどにホタルの復活活動を実施。

担当部署名 都市整備部都市計画課

連絡先 公園緑地担当 049 (271) 1111 (内線 200)

E - M a i l 10600010@city.tsurugashima.lg.jp (都市計画課代表)